

視点

薬価水準の底上げを

診療報酬については、物価・賃金の上昇を反映して、緊急引上げを行うべきだという意見が強い。だが、薬価については、あまりこのような意見は出ていない。薬価は、個々の医薬品の市場実勢価格が物価・賃金を反映しているの、それ以上に、引上げを行う必要はないという理屈のようだが、これは正しいのだろうか。

確かに、薬価は市場実勢価格によっているが、これはまったくの自由価格ではない。市場実勢価格といっても、薬価という保険償還の公定上限価格のもとで形成され

る。だから、市場実勢価格は、自由価格の場合よりも抑制され、薬価は常に引き下げられるメカニズムが働く。

それでも、デフレ経済の下では、物価・賃金も上がらないから、あまり矛盾は生じなかった。しかし、昨今のインフレ経済下では、物価・賃金は上昇するのに、薬価だけ下がるのでは、薬業界はもたない。ドラッグラグやロスも拡大するし、医薬品の供給不足も解消しないだろう。

2022年、23年、24年で見ると、消費者物価指数は2・5%、

社会保険旬報

目次

No.2979 2025年10月21日

視点

薬価水準の底上げを 3

座標

ICU管理料5・6は見直しが必要
介護医療院調査、患者実態に乖離 4
国立大学病院が400億円超の赤字
四病協が病院経営定期調査を公表 5

論評

製薬・医療機器メーカーに
おける患者中心主義と
理念としての浸透
日笠山聡 真野俊樹 ... 6

潮流

医療保険部会が制度改革を議論 10
令和8年度改定の中医協総会の議論 12
令和6年医療施設調査・病院報告 14
医療機関等の消費税負担の補てん把握 ... 17
『令和7年版労働経済の分析』を公表 18
医療部会が改定の具体的方向性の議論 ... 20
「救急医療等に関するWG」が初会合 ... 22
くすり未来塾が次期薬価改定に提言 24
薬価専門部会で薬価制度のあり方議論 ... 25

特別レポート

退院時リハビリテーション指導料
多職種連携で患者の在宅復帰支援 26

BOOK REVIEW

『コロナ対策の政策評価
日本は合理的に対応したのか』 27

随想一視診・聴診

在宅での復活
高山哲夫 ... 28

NEWS

介護保険部会が医療・介護連携の
協議の検討項目示す 29

資料

入院（その2）
急性期入院医療について 33

療養の給付の取扱いについて 39

経済スコープ 40

編集室・ワードカプセル 42